

平城西中学校区小中一貫教育だより 第4号

平城西中学校・右京小学校・神功小学校

令和3年7月5日

校名「ならやま小中学校」が正式に承認されました

7月に入り雨の日が続き、梅雨がやっと本格化する中、1学期もあと2週間余りとなりました。学校では、新型コロナウイルス感染症と熱中症に気をつけながら、教育活動に取り組んでいるところです。これからも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨年度お伝えしていました新設校の校名について、6月の奈良市議会において「ならやま小学校」「ならやま中学校」という名称が正式に承認されました。

現在の工事状況は、新校舎の外装工事が終わり、防音シートと足場の解体が始まったところです。少しずつ、新校舎の姿が見えてきました。

8月初めには新校舎の完成の予定となっています。完成がとても楽しみです。また、新設される体育館も内装工事に入っています。



ならやま小中学校のグランドデザインについて

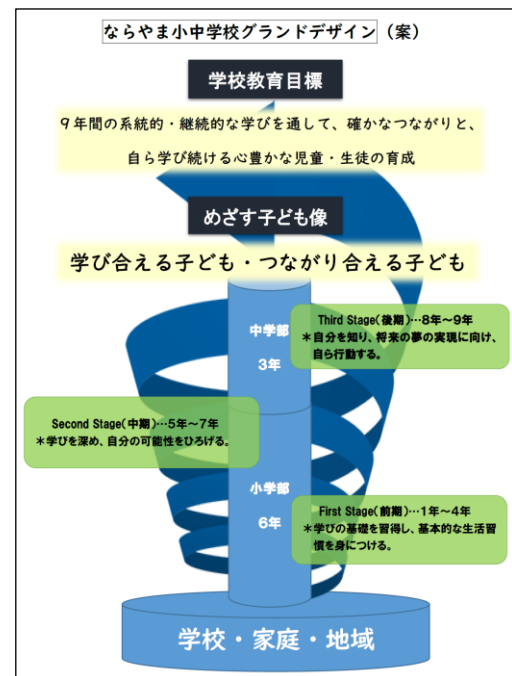
新しく開校する「ならやま小中学校」の基本コンセプトについて、3小中学校の教職員で話し合いを積み重ねています。これまで平城西中学校区のめざす子ども像である「確かなつながりの中で、自ら学び続ける心豊かなたくましい子」を受け継ぎながら、小中一貫としての9年間の系統的・継続的な学びを大切にしたいと考えています。

話し合いでは、学年の呼び方についても小中の9年間が滑らかにつながるように、1年生から9年生と改め、これまで同様に小学校6年と中学校3年という区切り「6-3制」を大切にします。

その上で、前期（1年生から4年生）、中期（5年生から7年生）後期（8年生と9年生）のステージ制「4-3-2制」の導入を検討し、めざす子ども像の実現に向けて、より効果的な学習の進め方を検討していきます。教科学習ではこれまでの小中一貫教育パイロット校や外国語教育強化地域拠点事業の経験を踏まえ、一層の充実に取り組んでいきたいと考えています。

さらに、地域と連携した取組として、幼児児童生徒が11年間継続して学ぶ防災教育にも、引き続き取り組んでいきたいと思っております。

さらに、地域と連携した取組として、幼児児童生徒が11年間継続して学ぶ防災教育にも、引き続き取り組んでいきたいと思っております。



ならやま小中学校の具体的な姿については、11月ごろをめどに保護者説明会を開催する予定です。開催日が決まりましたら、お知らせいたします。

校章（シンボルマーク）と校歌の募集について

6月30日を締切りとして、児童生徒・保護者から「ならやま小中学校」のシンボルとなる校章のデザインと、校歌に取り入れる言葉を募集しました。ご応募ありがとうございました。

現在、校章と校歌の作成については、いずれも、ならやま小中学校開校準備委員会に小部会（プロジェクトチーム）を設置し検討を進めているところです。

なお、今後地域の方をはじめ一般の方からも、校章のデザインと校歌の歌詞を募集していく予定です。

バンビーホームが完成しました

昨年の10月から建設が進められていた、新しいバンビーホームが完成し、施設内を見学させていただきました。広いプレイルームが2つ、パントリー、多目的トイレなども整備され、とても使いやすくなっています。また、床も柔らかいフローリング仕様となっており、子どもたちが安全に活動できると感じました。

（6月から神功バンビーホームの子どもが利用しています。）



<開校までのスケジュール>

- * 8月上旬…新校舎の完成
- * 8月下旬…中学生の新校舎への引っ越し（2学期より新校舎で学習）
- * 9月～令和4年2月末…中学校校舎のリノベーション工事
- * 3月中旬以降…中学生の中学校校舎への引っ越し。小学生の新校舎への引っ越し